

科目名:コンピュータ会計実務	講義・演習	担当教員名: 半田弥生	実務経験 無
2年次 4期	30時間	必修	
授業の到達目標及びテーマ 1. 2期で履修した財務会計ソフト(弥生会計)を使用し、月次処理を年次処理へと応用する。 2. エクセルの財務関数を駆使し、様々な分析(特にキャッシュフロー分析)ができる。			
授業の概要 ・財務会計ソフト(弥生会計プロフェッショナル)を使用して、商品販売業と製造業における年次処理と入力データの結果を分析する(他社との比較を含む)。 ・財務関数を基に投資案の意思決定や掛金管理などをExcelで組み立てて結論に導く。			
授業計画			
1	弥生会計	部門の設定と入力と繰越処理	
2	弥生会計	製造業における勘定科目と月次決算	
3	弥生会計	製造原価報告書作成(1)	
4	弥生会計	製造原価報告書作成(2)	
5	弥生会計	某メーカーにおける月次決算～年次決算～財務諸表作成(1)	
6	弥生会計	某メーカーにおける月次決算～年次決算～財務諸表作成(2)	
7	弥生会計	製造部門を有する企業の会計処理	
8	Excel	CVP分析(販売量・限界利益・安全余裕率)	
9	Excel	キャッシュフロー分析 資金繰り表	
10	Excel	利益予測 SLOPE 最適セールスマックス	
11	Excel	利益予測 NPV 初期投資額の現在価値(1) タックスシールド	
12	Excel	利益予測 NPV 初期投資額の現在価値(2)	
13	Excel	利益予測 IPR 内部収益率(1)	
14	Excel	利益予測 IPR 内部収益率(2)	
15	試験		
テキスト			
オリジナルテキスト			
参考書等			
検定試験対策として全国経理教育協会主催コンピュータ会計1級2級過去問題			
評価の方法と基準			
入力テスト(100点中60点以上合格) 受講態度と、課題提出を加味する			